

令和2年度 第4回 安曇野暮らし支援協議会 会議概要

1	審議会名	令和2年度 第4回 安曇野暮らし支援協議会
2	日 時	令和3年2月18日 午前10時00分から午前11時00分まで
3	会 場	安曇野市役所4階 会議室403
4	出席者	望月委員(会長)、中澤委員(副会長)、高井委員、宮崎委員、萩原委員、峯村委員、北林委員
5	市側出席者	藤原企画担当主査、小倉企画担当主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和3年2月19日

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) 第3回 安曇野オンライン移住セミナーの実施報告について
  - (2) 第4回 安曇野オンライン移住相談会の実施報告について
  - (3) 楽園信州移住セミナーへの参加について
  - (4) 安曇野暮らし支援協議会 HP リニューアルに係る動画撮影について
- 4 協議事項
  - (1) 第5回 安曇野オンライン移住相談会の開催について
  - (2) おためし住宅利用者に提供する新メニューについて
  - (3) その他
- 5 閉会

会議概要

- 1 報告事項
  - (1) 第3回 安曇野オンライン移住セミナーの実施報告について  
**【事務局から、オンライン移住セミナーの実施について報告】**
    - ・リアルな移住相談と違い、相手の顔が見えなかったので話しづらかった。
    - ・オンラインの移住セミナーも、実際やってみて感触は良かった。また機会を設けて実施してもよいと思う。
    - ・結果として時間オーバーしてしまったので、タイムキーパーの役割が重要。
  - (2) 第4回 安曇野オンライン移住相談会の実施報告について  
**【事務局から、オンライン移住相談会の実施について報告】**
    - ・オンラインでの個別相談は、今回のように1組あたり20分くらいがちょうどよいと感じた。
    - ・個別相談は相手の顔がしっかりと見えるので対応しやすかった。

- ・今回の一連の流れのように、まずオンライン移住セミナーをテーマを絞って行い、その後、個別相談につなげていくという流れが一番よいのではないかと思います。

(3) 楽園信州移住セミナーへの参加について

【事務局から、県主催オンラインセミナーへの参加について報告】

- ・このオンラインセミナーは Zoom を使用するのか。  
⇒Zoom を使用する。

- ・この楽園信州のオンライン移住セミナーとは少し関係がないことではあるが、市では Zoom ではなく、Webex を使用していると思うが、Zoom のほうが Webex より既にダウンロードしている人も多いと思うので、Zoom を導入してオンラインセミナーや相談会を開催することも検討してみしてほしい。

(4) 安曇野暮らし支援協議会 HP リニューアルに係る動画撮影について

【事務局から、動画撮影の実施について報告】

- ・事前打合せを行ったうえで撮影に臨んだが、初めての経験だったので緊張した。どういう出来上がりになるか不安ではあるが、動画を見てもらって安曇野市に興味をもってもらえる方が増えればよいと思う。
- ・実際の長さはどのくらいになるのか。  
⇒撮影は 40 分ほど行ったが、編集で 15 分前後の動画になる予定である。

2 協議事項

(1) 第 5 回 安曇野オンライン移住相談会の開催について

【事務局から次回のオンライン移住相談会の開催について説明】

- ・意見等、特になし。

【計画通り、令和 3 年 3 月 2 日午後 7 時から開催することに決定。】

(2) おためし住宅利用者に提供する新メニューについて

【事務局から、新たなメニュー表について説明】

- ・もし、メニューの中にある相談を各団体に無料でやってほしいということであれば市で行うべきだと思う。
- ・公的な団体なら無料で相談を受けるといふ形になると思うが、それ以外の団体の場合は、無料というのは無理がある。委託料なり、謝礼なり、何らかの形で相談に対応した人に対価が支払われるべきではないか。
- ・市が委嘱を行った相談員が相談を受け、その相談員に委託料なり、謝礼なり支払う仕組みを検討したらどうか。相談員の登録制度のようなものでもよい。
- ・結論を出すのは現時点では難しいと思う。継続的な研究、議論、協議等が必要ではないか。

⇒相談員の登録制度など、今回いただいた御意見は参考にさせていただきたいが、市としては無料をお願いしたいと考えている。

ただ、無料ということであるならば、市が行うべきではないかといった御意見もいただいた。これまで移住相談を受けてきた中で、より専門的なアドバイス等が必要だと当課で判断した場合には、子ども支援課、農政課、建築住宅課、学校教育課等のさまざまな部署につないできた。こうした庁内各課で対応できる相談に関して、市独自のメニュー表を作成している。この市独自のメニュー表を令和3年度からおためし住宅利用者に提供していきたいと考えている。

- ・市独自のメニュー表をおためし住宅利用者に提供する取組については、よい取組であると思う。どんどん進めていけばよいと思う。

【市独自で作成する庁内各課で対応できる相談メニュー表を、令和3年度からおためし住宅利用者に提供していくこととなった。】

### (3) その他

【事務局から、任期満了に伴う委員の改選について説明。また、当協議会の運営も軌道に乗ってきたことや、新たな発想等も積極的に取り入れていきたいため、可能な限りこれまでとは異なる新たな委員を推薦いただきたいことも各委員に依頼。】

【事務局から、次回協議会の開催日時について説明】

※次回協議会は、令和3年3月25日（木）午後1時30分から開催することで調整していくこととなった。

<終了 11:00>

以上